

## I. 広東省

### 1 広東省人民政府秘書長に劉小濤氏を任命

●21日、広東省第13期人民代表大会常務委員会第12回会議が広州市で開催された。会議では表決を経て、劉小濤氏を広東省人民政府秘書長に任命した（22日付け「南方日報」1面、3面）。

### 2 水井修ジェットロ理事が欧陽衛民・広東省副省長と会見

●23日、水井修ジェットロ理事が欧陽衛民・広東省副省長と広州市で会見した。欧陽副省長は、ジェットロには広東・香港・マカオ大湾区建設に対し積極的に参加し、更に多くの先端技術、先進的な理念、成功経験を広東に引き入れ、日系企業の技術や管理の強みと広東省のコストや市場の強みを結合させ、自動車、エネルギー、環境、知的財産権保護、医療、サービス等の領域で更に広東省との交流を深め、ウィンウィンの関係を実現したいと述べた。水井理事は、ジェットロは広東省との友好・協力関係を従来から非常に重視しており、広東省によるイノベーション企業への投資、高齢者の健康・保健や介護、中小企業同士の交流、一流のビジネス環境建設等の方面で協力し、新たなステップとしての双方の友好関係を推し進めたいと述べた（25日「南方日報」6面）。

## II. 広州市

### 1 広東・香港・マカオ大湾区メディアサミットが広州市で開催

●19日、初となる広東・香港・マカオ大湾区（以下、大湾区）メディアサミットが広州市で開催された。黄坤明・中央宣伝部長が開幕式に出席し挨拶を述べた。黄部長は、メディアは大湾区建設に焦点を当て、イノベーション協力や共同発展の道筋等についてしっかりと伝え、共同で大湾区建設の行進曲を奏でたいと述べた。また、李希・広東省党委書記は、広東省は、今回のサミットの開催の成功を契機として、更に大湾区建設の宣伝・報道を行い、国内外のメディアと共にベイエリアの道筋を伝え、更に多くに友人に大湾区に対して理解や支持、加入をしてもらい、大湾区の巨大な発展のチャンスと大きな発展成果を共に享受したいと述べた（20日付「広州日報」1面）。

### 2 2018年の広州市におけるロボット産業生産額は前年比6.8%増

●17日、「広州工業ロボット製造・応用産業連盟」の発表によれば、2018年の広州市のスマート設備とロボット産業の生産額は567億元となり、前年比6.8%増だった（21日「広州日報」AⅡ3面）。

### Ⅲ. 深セン市

#### 1 ファーウェイの独自 OS「華為鴻蒙」が商標登録完了

●中国国家知的財産権局商標局によれば、深セン市に本社を置くファーウェイ（華為）が、今秋に投入を予定しているファーウェイ独自の OS「華為鴻蒙」の名称を 2018 年 8 月 24 日に申請し、2019 年 5 月 14 日に登録を完了していたことを発表した。ファーウェイ幹部は、ファーウェイの独自 OS を早ければ今秋、遅くとも来春には投入すると表明した（25 日付「深セン特区報」2 面）。

### Ⅳ. 福建省

特になし。

### Ⅴ. 広西チワン族自治区

#### 1 2019 年 1 月～4 月広西チワン族自治区の貿易総額は前年同期比 28.8%増

●南寧税関の統計によれば、2019 年 1 月～4 月の広西チワン族自治区の貿易総額は 1,487.2 億元で前年同期比 28.8%増だった。そのうち一带一路沿線国家との貿易総額は 780.5 億元で同比 17.3%増だった（26 日付「広西日報」1 面）。

#### 2 日中韓健康産業フォーラムが開催

●23 日、「中国ーアセアン商務・投資サミット 2019 日中韓健康産業フォーラム」が桂林市で開催された。今回のフォーラムでは、日中韓健康産業協力プロジェクトのマッチング、ヘルスケア商品の展示、プロジェクト視察等の多数のイベントが行われ、日中韓三国の 200 社近くの企業や、ビジネス協会、研究・教育機構等、合わせて 350 名以上がフォーラムに参加した（26 日付「広西日報」2 面）。

### Ⅵ. 海南省

#### 1 海南省ビッグデータ管理局が発足

●23 日、海南省ビッグデータ管理局の発足イベントが海南省政府会展楼で行われた。海南省ビッグデータ管理局は海南省のビッグデータ建設、管理、サービス等の職責を担う（24 日付「海南日報」2 面）。